

6

真理への道講座

人生を暗くするもの



はじめに

「百貨店主と呼ばれたジョン・ワナメーカーはあるとき、伝道者ビリー・サンデーを案内して、自分の所有する大きな百貨店を見せ、こう言いました。『この店の中のものならば、何でもお好みにしたがって差し上げます』。しかしビリー・サンデーの求めたものは、『この世界最大のデパートの所有者の友情』でした。

今、多くの人々がモノを求めて、この世界にモノよりも尊いものがあることを忘れていきます。この世界を所有し、人を愛しておられる神の友情は人間の求め得る最高のものです。

あなたの選択は、あなたの生涯を決定するばかりでなく、家庭の幸福、社会の将来、国家の運命を決定するものとなります。今日、私たちの生活をきよめ、社会を救うのはイエス・キリストの福音よ

り他はありません。この救いの福音こそ、今日の全世界にあるすべての問題に対して完全な解決を与えるものです。たとえ困難があるようにみえても、神に従う道は喜びに満ちたものであり、その彼方には永遠の希望と神の栄光が輝いています」
(山形俊夫)。

この通信講座は、キリスト教の背景のない人々のために山形俊夫博士によって著されたキリスト教入門書『真理への道』(福音社)を通信講座用に編集したものです。1952年(昭和27年)に発行された名著が65年ぶりに通信講座となつてよみがえりました。この通信講座を学ぶ皆様、イエス・キリストにある恵みと救いの福音に触れることができるようにお祈りいたします。

この講座を勉強する方へ

- ・もしお持ちであれば、聖書を手元に置いて学びをはじめてください。
- ・最初に本編をお読みください。
- ・設問用紙は真ん中のページにあります。ホッチキスを外すか、コピーしてください。
- ・設問用紙に答えを記入し、郵送・FAXなどでご返送ください。
- ・添削した設問用紙と次のテキストをお送りします。
- ・その他、具体的なことは、担当者にお問い合わせください。

人生を暗くするもの

英国の政治家グラッドストーンは、「近代生活の最大の必要は何か」と問われたとき、「それは罪を意識することである」と答えたということです。

聖書は人間の真の姿を示していますが、テモテへの第二の手紙3章には、「しかし、このことは知っておかねばならない。終りの時には、苦難の時代が来る。その時、人々は自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、高慢な者、神をそしめる者、親に逆らう者、恩を知らぬ者、神聖を汚す者、無情な者、融和しない者、そしめる者、無節制な者、粗暴な者、善を好まない者、裏切り者、乱暴者、高言をする者、神よりも快樂を愛する者、信心深い様子をしながらその実を捨てる者となるであろう。こうした人々を避けなさい」と述べられています（1〜5節）。

私たちが周囲をながめるとき、これらの罪悪がみなぎっているのを見ないでしょうか。いえ、むしろ自分自身の内面を深く反省するとき、自分の心の中にもこのようなみにくい姿を発見しない人々がいるでしょうか。

ローマ人への手紙1章29〜31節には、次のような言葉で人間の姿が描写されています。

「彼らは、あらゆる不義と悪と貪欲どよくと悪意とにあふれ、ねたみと殺意と争いと詐欺と悪念とに満ち、また、ざん言する者、そしめる者、神を憎む者、不遜な者、高慢な者、大言壮語する者、悪事をたくらむ者、親に逆らう者となり、無知、不誠実、無情、無慈悲な者となっている」

これが聖書が示す人間の偽りのない姿です。神のかたちにかたどってつくられた人間は、道徳的自

由を与えられました。それはまた道徳的責任を負うことを意味するのです。

イエスの先駆者として、人々を救いへと導く準備の仕事をしたバプテスマのヨハネは、「悔い改めよ、天国は近づいた」という叫びをもって伝道を開始しました。

イエスも、バプテスマのヨハネと同じ言葉をもって宣教を始められました。

「この時からイエスは教を宣べはじめと言われた、『悔い改めよ、天国は近づいた』」（マタイによる福音書4章17節）。

罪の存在を指摘し、これを処理しなければ天国は来ないのです。

罪とは何か

ヨハネの第一の手紙3章4節に、「すべて罪を犯す者は、不法を行

う者である。罪は不法である」とあり、ある聖書には、「罪とは律法を犯すことである」とも訳されています。ここでいわれている律法というのは、人間が定めた法律ではなくて、この世界を創造し、人間をおつくりになった神が、人間の行為の規準としてお与えになった道徳律です。これは十戒と呼ばれる、旧約聖書の出エジプト記20章に記されています。

この一見古めかしくみえる律法（十戒）を一つひとつ細かに考察していくとき、人間の行為のあらゆる方面をもれなく含んでいることを知って驚くのです。10の戒めの中で、初めの4つは人間の神に対する義務を教え、あとの6つは人間に対する義務を教えています。しかもこれらの戒めは、単に外的行為を律するのみでなく、人間の

心の中の状態、動機までもその対象としているのです。

イエスはこの律法の意味を説明されました。マタイによる福音書を開いてみましょう。5章21節以下に、「昔の人々に『殺すな。殺す者は裁判を受けねばならない』と言われていたことは、あなたがたの聞いているところである。しかし、わたしはあなたがたに言う。兄弟に対して怒る者は、だれでも裁判を受けねばならない。兄弟にむかって愚か者と言う者は、……地獄の火に投げ込まれるであろう。だから、祭壇に供え物をささげようとする場合、兄弟が自分に対して何かうらみをいだいていることを、そこで思い出したならば、その供え物を祭壇の前に残しておき、まず行ってその兄弟と和解し、それから帰ってきて、供え物をささ

じっかい
十戒

1. あなたはわたしのほかに、なにものをも神としてはならない。
2. あなたは自分のために、刻んだ像を造ってはならない。上は天にあるもの、下は地にあるもの、また地の下の水のなかにあるものの、どんな形をも造ってはならない。それにひれ伏してはならない。それに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしは、ねたむ神であるから、わたしを憎むものには、父の罪を子に報いて、三、四代に及ぼし、わたしを愛し、わたしの戒めを守るものには、恵みを施して、千代に至るであろう。
3. あなたは、あなたの神、主の名を、みだりに唱えてはならない。主は、み名をみだりに唱えるものを、罰しないで置かないであろう。
4. 安息日を覚えて、これを聖とせよ。六日のあいだ働いてあなたのすべてのわざをせよ。七日目はあなたの神、主の安息であるから、なんのわざをもしてはならない。あなたもあなたのむすこ、娘、しもべ、はしため、家畜、またあなたの門のうちにいる他国の人もそうである。主は六日のうちに、天と地と海と、その中のすべてのものを造って、七日目に休まれたからである。それで主は安息日を祝福して聖とされた。
5. あなたの父と母を敬え。これは、あなたの神、主が賜わる地で、あなたが長く生きるためである。
6. あなたは殺してはならない。
7. あなたは姦淫してはならない。
8. あなたは盗んではならない。
9. あなたは隣人について、偽証してはならない。
10. あなたは隣人の家をむさぼってはならない。隣人の妻、しもべ、はしため、牛、ろば、またすべて隣人のものをむさぼってはならない。

げることになさい」というイエスの言葉があります。

イエスがこの言葉を語られたガリラヤ湖の対岸にはバシヤンという所がありました。荒れ果てた山地や茂った丘は、多くの犯罪者のかくれ場となっていました。人々はイエスの言葉を聞きながら、強盗や殺人者のことを心に思い浮かべていました。また、彼らは心の中で、いま彼らに圧制を加えているローマ人に対して、強い恨みを深く抱いていました。神の選民として、ほかのすべての民族を軽蔑し、憎むことを特権とさえ感じていたのです。このような聴衆に対してイエスは、「あなたは殺してはならない」という戒めを犯しているのだと言われたのです。

憎悪と復讐ふくしゅうの精神はサタンより出たものです。それは神の子をさえ十字架につけた精神でした。悪

意や不親切な心はそこまで発展するのです。

「あなたがたが知っているとおり、すべて兄弟を憎む者は人殺しであり、人殺しはすべて、そのうちに永遠のいのちをとどめてはいない」（ヨハネの第一の手紙3章15節）。

愛は消極的なものでなく、積極性を持った、活動的な原則であり、人々に祝福を与えるために、絶えず流れ出る泉です。キリストの愛が心に宿るとき、ただ憎しみの心を抱かないばかりでなく、あらゆる方法を通して人々に愛をあらわすことを求めるのです。これが神の律法の精神なのです。

『姦淫するな』と言われていたことは、あなたがたの聞いているところである。しかし、わたしは

あなたがたに言う。だれでも、情欲をいだいて女を見る者は、心の中ですでに姦淫をしたのである」（マタイによる福音書5章27、28節）。

ユダヤ人は自己の道徳性を誇り、異邦民族の性的退廃を卑しんでいました。そして彼らに対するイエスの鋭い譴責けいざきの言葉を予期していたのでした。しかしイエスの言葉によって、自分自身の心の真の姿を暴露されて驚いたのです。外的行為にあらわれた不潔はもちろん悪いのですが、それと同様に、あるいはそれ以上に、心の中にひそかに抱かれた不純な思いも神の前には罪とされるのです。神は全き貞潔を要求されます。また軽薄な行動や言葉、みだらな響きを持つ一つの冗談ですら、その責任を逃れることはできないのです。

【設問用紙の送り方】

- ・設問用紙に解答、名前、性別、住所など必要事項を明記の上、設問用紙のホッチキスを外すか、コピーやスキャンなどをしてご返送ください。

※郵便で送る場合

- ・市販の封筒、またはテキストに同封して送られてくる返信封筒で、次の宛先までお送りください。

〒 241-8501 横浜市旭区上川井町 846
VOP バイブルスクール 行

1 課ずつではなく、一緒に送られてきた複数課の設問用紙をまとめてお送りいただいで結構です。

※ FAX で送る場合

- ・郵送同様、必要事項をご記入の上、解答面を間違わないように次の番号まで送信してください。

FAX 番号：045-921-2319

- ・設問用紙に、名前などの必要事項を明記いただければ、別紙（FAX 送付状）をつけていただく必要はありません。

※ E メールで送る場合

- ・解答面をスキャンするなどして、PDF または JPEG データでお送りください。内容が読み取れるか送信前にご確認ください。件名に「真理への道答案」と必ず明記してください。

アドレス：info@vopjapan.net

送信後、担当者から受信メールをお送りします。休日を除き72時間以内にメールが来ない場合は、受信できていない可能性がありますので、ご確認ください。

- ★どの方法で解答を返送していただいても、添削した設問用紙と次のテキストは郵送いたします。

ご意見、ご感想をお聞かせください。

フリガナ お名前	登録番号
ご住所 〒 電話番号 ()	

第6課

VOPバイブルスクール 真理への道講座・設問用紙

質問1 「近代生活の最大の必要は何か」という質問に対して、「罪を意識することである」と答えた人は、だれですか。

- グラッドストーン
- ジョン・ラスキン
- ジョン・ワナメーカー

質問2 出エジプト記20章に記されている「十戒」とは、どのような規定ですか。

- ユダヤ人に国家的な忠誠をうながす法律
- 神が人間の行為の規準として与えられた道徳律
- 人間が人間を縛るために定めた10の法律

質問3 聖書には、「罪の支払う報酬は死である」と書かれています。私たち、人間はどうなるのでしょうか。

- みじめで暗い毎日をおくるしかない
- 人間の身代わりになってイエスが十字架にかかって死んでくださったので、もう一度生きることができる
- 罪を犯さないように気をつけて生きなければならない

質問4 人間の心を支配する罪から解放され、自由を取り戻すためには、どうしたらいいでしょうか。

- 罪の奴隷の状態から抜け出すことは無理
- 自分の力でどうにか抜け出す
- 罪から解放する力を持っておられるイエスのもとに行く

6

このような高い道徳の標準に照らして、自分の心を内省するとき、罪がわかってきます。キリスト教でいう罪とはこのようなものです。

この意味において、「義人はいない、ひとりもない」（ローマ人への手紙3章10節）「すべての人は罪を犯したため、神の栄光を受けられなくなっており」（ローマ人への手紙3章23節）という言葉の真実性がうなずかれます。自分には罪がないという人は、その人の持っている道徳的標準の低さを告白しているのです。国家の定めた刑法には触れないかもしれませんが。しかし真に良心的な標準に照らして見るとき、すべての人に罪の自覚が起ころはずです。先に述べたグラットストンの言葉は、多くの人が鋭い良心、高い道徳の規準を失っていることを意味しているのです。罪の自覚の有無は、

その人の道徳的規準の高低に依存するのです。

しかもこのような罪が、私たちの生活に及ぼす影響は決して小さいものではありません。それは一般的な犯罪にならなくても、私たち自身をむしばみ、私たちの周囲に深刻な、暗いかげを落とすといくものです。

イエスはまた、この戒めを、神を愛し、人を愛するという言葉で表現されました。神を愛するものは、初めの4つの戒めを守ります。また人を愛するならば、殺したり盗んだりするはずはありません。神を愛し得ない、人を愛し得ないところに人間の罪の姿があるので。この罪が、人間の生活のみじめな暗いものとし、現在私たちが毎日見ているような暗い社会を出現させた真の原因なのです。

すべての律法には、それを犯した場合の刑罰があります。刑罰のない律法は、律法ではなくただ一つの勧告に過ぎないのです。聖書

は「罪の支払う報酬は死である」（ローマ人への手紙6章23節）と述べて、神の律法における刑罰を明らかにしています。すなわち人間は神の律法を犯したことによって、死という運命を招いたのです。しかし神の子イエス・キリストの贖あがない、すなわち彼が人類の身代わりとなつて、十字架にかかれたことによつて、もう一度生命に至る希望を与えられたのです。

罪の性質

以上で聖書のいう罪とはどんなものであるかがおわかりになったと思いますが、聖書の中には、このような罪が人間にどんな影響を及ぼしているか、また罪の持つ

ろいろな性質が説明してあります。その中のいくつかを拾ってみましょう。

イザヤ書1章16節に、「あなたがたは身を洗って、清くなり、わたしの目の前からあなたがたの悪い行いを除き、悪を行うことをやめ」よとあります。すなわち罪は道徳的ながれで、これは洗いきよめなければならぬものとされています。「われわれはみな汚れた人のようになり、われわれの正しい行いは、ことごとく汚れた衣のようである」（イザヤ書64章6節）。人の目に立派に見えても、神の前にはけがれたものもありません。罪を犯した人間は、品性の純潔を失ってけがれたものとなったのです。イエスは人間の罪の身代わりになられたばかりでなく、人間の魂の奥にしみついている罪のけがれを全く洗い去ってください

のです。そして私たちが本当に純潔な品性を持つことができる力を与えてくださるのです。今までの生活がどんなものであっても、決して失望する必要はありません。神は「たといあなたがたの罪は緋ひのようであつても、雪のように白くなるのだ。紅くれないのように赤くても、羊の毛のようになるのだ」（イザヤ書1章18節）と言われるのです。

ルカによる福音書5章30〜32節には、罪のほかの面が記されています。

「パリサイ人やその律法学者たちが、イエスの弟子たちに対してつぶやいて言った、『どうしてあなたがたは、取税人や罪人などと飲食を共にするのか』。イエスは答えて言われた、『健康な人には医者はいらない。いるのは病人である。わたしがきたのは、義人を

招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためである』」

罪は心の病気です。肉体がいろいろの病で悩まされるように、心もいろいろの病を持っているのです。人が明るい、平安な、喜びに満ちた生活を送り得ないのは、心の病のためです。イエスは心の病をいやしてくださいるのです。怒りやすい性質、ねたみにとらわれている心も、イエスのもとに来るときに変化してきます。ひねくれてしまった人間の心に、あたたかな愛の光が必要です。イエスの愛に触れるとき、魂は健康を取り戻すのです。そこに、はつらつとした生命にあふれた幸福な生活が始まります。クリスチャンはこの世において最も幸福な人々なのです。人間は罪のために、霊的世界のことがわからなくなり、真理を示されても、それを悟り、受け取る

力さえ失っています。イエスは盲人の目をお開きになったように、私たちの心の目を開いてください。イエスのもとに来るときに、新しい世界が開けてくるのです。

罪はまた人間の心を支配する力となっています。「よくよくあなたがたに言っておく。すべて罪を犯す者は罪の奴隷である」(ヨハネによる福音書 8 章 34 節)。怒るまいと思ってもみずから制御し得ないところに問題があるのです。

酒やタバコの害を知ってやめようと決心してもやめることができない人のように、人はいろいろ違った性癖や悪い習慣、気質のとりことなっています。しかしイエスは、奴隷の状態にある人間に解放を与えてくださるのです。

「真理は、あなたがたに自由を得させるであろう」(ヨハネによ

る福音書 8 章 32 節) とイエスは言われました。人間は決して罪の中に満足した生活を見いだすことはできません。けれども自分の力でこれから抜けだすこともできないのです。イエスは人間を完全に罪から解放し、自由を取り戻してくださるのです。

人類の生活の根底をむしばみ、人類を永遠の滅亡におとし入れる罪を、イエスは完全に処理してくださいます。

瞑想のことば

私たちは、自分の力で一度沈んだ罪の淵から逃れることはできません。また、私たちの悪い心を変えることもできません。「汚れたものから清いものを引き出すことができましようか。だれひとりできないのです」(ヨブ記 14 章 4 節)。「なぜなら、肉の思いに従う者は、神に敵対しており、神の律法に従っていないからです。従いけないのです」(ローマの信徒への手紙 8 章 7 節)とあります。教育、教養、意志の力、人間の努力など、いずれも大切な役割を持ってはいますが、心を新たにする能力はまったくありません。もちろん、私たちの行動にただ外面的な正しさは与えるかもしれませんが、心を変えることもできなければ、命の源を清めることもできないのです。天からの新しい命がその人の内部に働かなければ、人は罪から清められることはできません。この力というのはキリストです。キリストの恵みだけが力のない人の魂を生き返らせ、これを神と聖へ導くことができるのです。救い主も、「人は、新たに生まれなければ」と言われました。すなわち、新しい生涯を送るための新しい心、新しい希望、目的、動機などが与えられなければ、「神の国を見ることはできない」(ヨハネによる福音書 3 章 3 節)のです。人は生まれながらに持っている良いところを伸ばせばよいという考えは、恐ろしい誤りです。聖書には次のように書かれています。「自然の人は神の霊に属する事柄を受け入れません。その人にとって、それは愚かなことであり、理解できないのです。霊によって初めて判断できるからです」(コリントの信徒への手紙一・2 章 14 節)。「『あなたがたは新たに生まれねばならない』とあなたに言ったことに、驚いてはならない」(ヨハネによる福音書 3 章 7 節)。また、キリストについては、「^{ことば}言の内に命があった。命は人間を照らす光であった」(ヨハネによる福音書 1 章 4 節)、「ほかのだれによっても、救いは得られません。わたしたちが救われるべき名は、天下にこの名のほか、人間には与えられていないのです」(使徒言行録 4 章 12 節)と記されています。

続きは、『キリストへの道』(改訂第3版、エレン・ホワイト著、福音社)、
「キリストの必要」の章をお読みください。



聖書の視点で歴史を見直すと、
今をどう生きるかを学び、
明日への希望を見いだします。

明日への希望

エレン・G・ホワイト著

A5判／1,984頁

収録されている本——人類のあけぼの(上・下)、国と指導者(上・下)、各時代の希望(上・中・下)、患難から栄光へ(上・下)、各時代の大争闘(上・下)、キリストの実物教訓、キリストへの道、祝福の山。



キリストへの道(改訂第3版文庫判)

エレン・G・ホワイト著

文庫判／184頁

手軽に読めます！

各時代の希望

エレン・G・ホワイト著

3巻セット

文庫判／上巻496頁、中巻512頁、下巻504頁



聖書のことばは、
わたしたちを励まし、助け、希望へと導く宝です

みことば手帳

手帳サイズ(横91mm×縦156mm)／192頁



みことば手帳2 全員参加伝道編

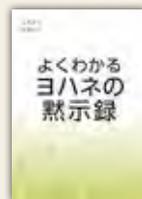
手帳サイズ(横91mm×縦156mm)／176頁

聖書を直接学ぼう！

よくわかるヨハネの黙示録

金棋坤著 柳鐘鉉訳

A5判／200頁



発行：福音社

福音社のオンラインショップ <https://www.fukuinsha.com>

表紙写真NOV/PIXTA

VOPバイブルスクール 真理への道講座

第6課 人生を暗くするもの

2017年10月15日 初版第1刷発行 2022年7月15日 初版第3刷発行

〒241-8501 横浜市旭区上川井町846 045-921-1416(電話) 045-921-2319(Fax)

本書を無断で複写、複製、転載することを禁じます。

本書は、『真理への道』(山形俊夫著、福音社、1962年発行改訂版)を底本として、聖書通信講座用に編集しました。
本文中の聖句で特記していない箇所は日本聖書協会発行『口語訳聖書』を使用しています。

1000P

真理への道講座

- 第 1 課 人生の謎
- 第 2 課 目に見えない世界
- 第 3 課 解決の鍵、聖書
- 第 4 課 世界と生命の起源
- 第 5 課 神
- 第 6 課 人生を暗くするもの
- 第 7 課 イエスの生涯
- 第 8 課 放蕩息子
- 第 9 課 だれでも新しく生まれなければ
- 第 10 課 足りない一つのもの
- 第 11 課 人生の苦難
- 第 12 課 主にゆだねた生活
- 第 13 課 聖書の歴史観
- 第 14 課 世界の将来
- 第 15 課 終末は近いか
- 第 16 課 安息日
- 第 17 課 死の彼方
- 第 18 課 使命を持つ教会